

新しい江戸川区を創造する 平成16年度予算

4月からの1年間に区が行う事業とその経費を定めた16年度の予算をまとめました。

今号では新年度予算の内容について紹介します。
問 財政課 ☎(5662) 6148

予算総額

3,022 億円

一般会計

1,916 億円



平成16年度 予算編成にあたって

江戸川区長 多田正見

16年度も厳しい財政環境が続いていますが、これまでの行政改革の成果（右欄参照）を活かし、健全財政のもとで、区民が切実に望む最も価値ある施策を展開していきます。

1つ目は「人づくり」です。未来を担う子どもたちが健やかに、心豊かに育つことができる環境を整えていきます。

2つ目は「区民文化づくり」です。区民が地域を愛する心を自ら育む「共育」「協働」の文化づくりを推進していきます。

3つ目は「健康・福祉の社会づくり」です。すべての生活の出発点は健康です。地域が明るく元気にな

る施策を推進していきます。

4つ目は「環境づくり」です。多くの人々が環境に関心を持ち、考え、具体的に行動することにより、大きな成果につなげていきたいと考えています。

さらに、「産業づくり」「まちづくり」「区民サービスの向上」などを積極的に取り組んでいきます。

この16年度予算は、「共育」「協働」の理念のもと、だれもが安全で安心して暮らせる「生きる喜びを実感できる都市」の実現を目指しています。区民のみなさんの豊富な知恵と力を結集して、この厳しい局面を打開し、新しい江戸川区を創造していきましょう。

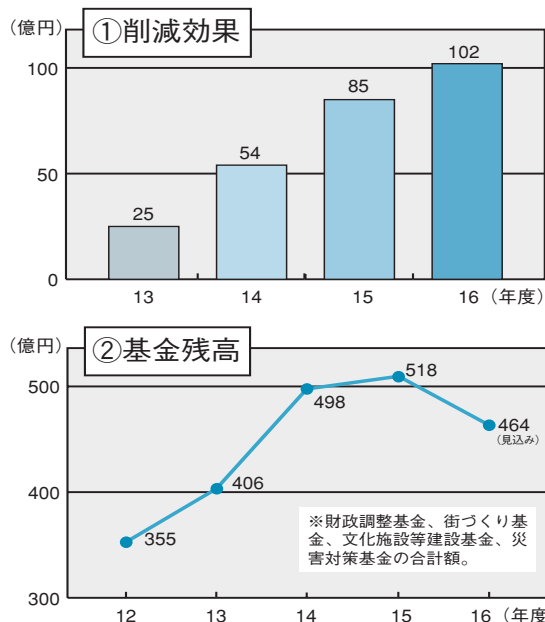


■だれもが安全で安心して暮らせる「生きる喜びを実感できる都市」を目指して

区の健全財政への取り組み

本区は、区民の期待に応える区政実現のため、組織のスリム化、民間活力の活用、IT化の推進などの行政改革に取り組み、4年間で270億円の削減効果（グラフ①）をあげてきました。この間、職員数は520人減少しています。これにより、本区の特長ある施策を堅持しつつ、新たな課題にも攻め込んでいける力を身に付けてきました。あわせて、基金の残高も増加（グラフ②）し、安心の積み立てができています。

12年度に予測した財政危機を脱し、健全財政の基盤は整いつつありますが、国の三位一体改革や都の財政再建推進プランの動向など、今後の財政状況は予断を許さないものがあります。これからも、区民生活を守り、一層のサービス向上を目指して、健全財政に向けた取り組みを強力に進めていきます。



《基金》

家計で言えば「預貯金」にあたるもので、安全・安心の区政を長期的・安定的に進めていくための備えです。

年度間の財源の不均衡調整や、区民施設整備・都市基盤整備などのために一時的に多額の資金が必要となる場合、また、災害が起こったときに機敏に対応するためなど、基金は重要な役割を持っています。

16年度予算では、57億円を取り崩します。

新年度予算の主な新規・重点事業→2・3面
数字でみる平成16年度予算→4面

新規・拡充
90事業

安全・安心のくらしを支える 主な新規・重点事業



未来を担う人づくり

安心の子育てを支援します

- ▶ **子ども家庭支援センターの開設（新）** 3,724万円
子育てや家庭に関する総合的な相談・支援の機能を持つセンターを開設します。
- ▶ **乳幼児医療費助成** 23億7,008万円
安心して子育てができるよう、0～6歳（小学校就学前）の乳幼児を対象に、健康保険により診療を受けたときの医療費の自己負担分をこれまでどおり全額助成します（所得制限なし）。

児童の健全育成を進めます

- ▶ **すくすくスクールの運営・開設** 2億9,083万円
放課後や土曜・学校休業日に、子どもたちが心豊かに成長できるよう、小学校を活用し、地域の方々の協力を得て、保護機能を併せ持った新しい形の児童健全育成事業を推進します。
- ▶ **学童クラブの運営** 4億144万円
すくすくスクール内に学童クラブを設け、対象学年の拡大や土曜実施など、今までより充実した新しいかたちの運営を進めていきます。



■地域の力を活かす「すくすくスクール」

多様な保育サービスを提供します

- ▶ **私立保育園の定員枠拡大・認証保育所の増設** 48億1,015万円
保育園の待機児を解消し、多様な保育ニーズに応えるため、私立保育園の定員を増やし（27園・3,235人⇒28園・3,302人）、認証保育所を増設します（13施設⇒15施設）。
- ▶ **私立幼稚園等保護者負担軽減補助** 41億2,424万円
私立幼稚園および類似施設にお子さんを預けている保護者の負担を軽減するため、保育料（月額26,000円限度）・入園料（80,000円限度）などをこれまでどおり助成します。



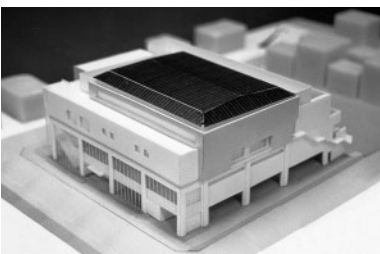
■さらなる子育て環境の充実を目指します

新しい時代の学校教育を推進します

- ▶ **学校給食費の保護者負担軽減補助** 4億6,524万円
小・中学校の給食費の約1/3を区が負担し、保護者負担額を軽減します。この制度は、昭和49年からスタートし、現在は23区で江戸川区だけが実施しています。
- ▶ **私立高等学校、私立大学等入学及び海外留学資金融資のあっせん** 636万円
融資あっせんの対象に、新たに海外留学を加えます。
- ▶ **ハロー先生派遣制度** 2,324万円
すべての区立小学校に派遣している外国人英語科指導助手（ハロー先生）を活かした教育活動の場を増やします。

学びと協働の区民文化づくり

- ▶ **江戸川総合人生大学の開学・運営（新）** 1,471万円
江戸川区全体をキャンパスと見立て、区民のみなさんが、様々な地域の課題やその解決策について学び合い、その成果を地域に活かすことを目的としています。この秋に開学の予定です。
- ▶ **（仮）東葛西地区区民施設の建設（新）** 10億8万円
東葛西八丁目に、コミュニティ会館と図書館が一体となった施設の建設を、17年度の開設に向けて進めます。
- ▶ **中央図書館の月曜開館、日曜・祝日の開館時間延長（新）** 8億2,875万円
4月から中央図書館では、休館日だった月曜を開館し、17時までとなっていた日曜・祝日の開館時間を平日と同じ20時までに延長します。
- ▶ **区民館などの年中無休化（新）〈区民館等管理運営費〉** 2億8,169万円
地域コミュニティ活動などの場として利用されている区民館と上り色コミュニティセンターを年中無休化（年末年始を除く）し、開館時間を21時30分まで延長します。
- ▶ **ボランティア基金の創設（新）**
ボランティア立区を推進するため、区内で活動するボランティア団体の新たな活動の広がりにつながる事業・研究などを対象に助成を行います。
- ▶ **男女共同参画社会を推進するための計画づくり（新）** 68万円
策定委員会を設置し、区民と区が今後、男女共同参画への取り組みを行っていく際の考え方について検討します。



■期待高まる（仮）東葛西地区区民施設



■世界へはばたく「青少年の翼」

- ▶ **青少年の翼事業の実施** 2,493万円
野村・立井国際交流基金を活用して、区内在住の中学・高校生を海外へ派遣し、青少年が外国の文化や生活習慣を学ぶ機会を拡大します。今年度は、派遣人数を80名・派遣先を4コースに増やして実施します。
- ▶ **青少年の平和大使派遣事業（新）** 326万円
学童疎開60周年を機会に、区内の小・中学生をかつての疎開先の鶴岡市などに派遣し、戦争と疎開、平和の大切さについて学んでもらう教育の事業として実施します。

いきいきとした生活のための 健康・福祉の社会づくり

みなさんの健康づくりを応援します

- ▶ **介護予防事業**
多くの区民が健康な生活を送れるようにするために、若いころからの健康づくりを応援します。リズム運動・ウォーキングなどを充実し、生涯にわたって明るく元気で活躍し続けられる施策を推進します。
- ▶ **葛西健康サポートセンターの移築（新）** 2,000万円
葛西健康サポートセンターを葛西



■気軽にノリノリリズム運動

- 区民館の隣に移築し、地域の健康づくりの拠点としての機能を充実させます。また葛西地区区民館の機能も充実します。16年度は設計をします。
- ▶ **スポーツ施設予約システム（新）** 1,791万円
自宅からインターネットを利用して、テニスコートや河川敷野球場などのスポーツ施設の利用予約が可能になりました。

障害のある方々の生活を支援します

- ▶ **（仮）口腔保健センターの開設・運営（新）** 1億7,586万円
障害者（児）や一般の歯科医院では十分な治療ができない熟年者などのための歯科診療所（江戸川五丁目）を9月に開設します。区で建設し、江戸川区歯科医師会が運営します。
- ▶ **心身障害者民間福祉施設への助成** 2億1,919万円
民間の福祉作業所（14施設）へ運営費を助成します。
- ▶ **知的障害者通所授産施設への助成（新）** 6,315万円
北小岩二丁目に社会福祉法人が建設（17年度開設）する、知的障害者通所授産施設の整備費を助成します。
- ▶ **重度身体障害者グループホームへの助成（新）** 1,473万円
南小岩六丁目にNPO法人が設置した、重度身体障害者グループホームの運営費を助成します。



■最新の設備の（仮）口腔保健センター

福祉のまちづくりを推進します

- ▶ **バリアフリーの推進** 6億1,475万円
子どもから熟年者、身体の不自由な方など、だれもが安全で快適にくらせるよう、歩道の改良、音声誘導システムの設置（10か所）を行います。また、小岩健康サポートセンター・平井駅・一之江駅・瑞江駅にエレベーターなどを設置します。

区民参加の環境づくり 活力を生む産業づくり

環境にやさしいまちを目指します

- ▶ **えどがわエコセンターの開設・運営（新）** 3,947万円
新たに設立されたNPO法人えどがわエコセンターを中心に区民のみなさんや事業者などと協働して、環境づくりを進めます。その活動拠点となる、えどがわエコセンターを開設します。



■いよいよオープン！えどがわエコセンター

まちの安全・安心を築きます

- ▶ **安全・安心まちづくり運動の推進（新）** 3,511万円
区庁用車を活用した防犯P Rや警備会社による夜間パトロールを実施します。また、防犯講習会やイベントを通じて、区民の防犯意識を高めるなど、安全・安心なまちづくりを目指します。



■安全・安心パトロールカーが巡回中ノ

区内産業を活性化します

- ▶ **緊急経営安定化助成（利子補給）** 4億5,271万円
新たに、経営革新・創業・活性化・転換多角化・団体事業の各資金（パワーアップ融資）の利子補給率を引き上げます。
- ▶ **中小企業の経営基盤強化** 7億7,281万円
区が実施するあっせん融資の信用保証料をこれまでどおり全額補助します。また、融資対象条件を一部緩和し、利用しやすくします。利子補給と信用保証料の金額補助を共に実施しているのは23区で江戸川区だけです。
- ▶ **商店街パワーアップ支援事業・モデル商店街支援事業** 7,097万円
商店街の魅力向上などのための企画・イベントや商店街サポーター（区民応援団）づくりを支援します。
- ▶ **特産農産物直売事業・江戸川ブランド確立事業** 180万円
江戸川農産物直売会開催や庭先販売所を支援します。また江戸川ブランド農産物の知名度を高める事業を展開します。
- ▶ **「えどがわ伝統工芸産学プロジェクト」の実施** 483万円
15年度の「新製品開発・ものづくり」をベースに、今年度は「販路拡大・売り上げ増」に結びつける取り組みを行います。
- ▶ **「はっとワークえどがわ」の機能強化** 1,420万円
ハローワーク、雇用・能力開発センターと連携し、若年者の就労対策を拡充します。



■新しい伝統工芸品を生み出す「伝統工芸産学公プロジェクト」

区民のくらしを 力強く支えるまちづくり

住みやすいまちづくりを進めます

- ▶ **都市基盤の整備** 106億9,156万円
土地区画整理事業（4地区・60ha）や小岩駅北口地区（通称・柳小路）市街地再開発事業の推進（新）、災害に強いまちをつくる密集住宅市街地整備促進事業（8地区）、都市計画道路の整備（9路線・12,128mの街路工事・用地買収など）、京成本線連続立体事業、地区計画によるまちづくり、バス交通の充実を着実に進めていきます。
- ▶ **駅前広場・地下駐輪場の整備** 15億9,929万円
駅前などの放置自転車を防止するため、駐輪場を整備します。一之江駅は今年度完成、瑞江駅は来年度完成予定です。日本最大規模の葛西駅駐輪場は今年度から工事に着手します。

◎土地区画整理事業、都市計画道路整備事業、駅前広場・地下駐輪場整備事業の経費は、その全額が国・都支出金、都区財政調整交付金の活用によって賄われています。

安全で災害に強いまちを目指します

- ▶ **マンホール対応型トイレ** 2,582万円
区独自で開発したマンホール対応型トイレなどの備蓄を強力に進めます。
- ▶ **住宅の耐震化促進** 461万円
住まいの耐震対策について調査・相談を行う耐震コンサルタントの派遣や、住宅の耐震補強工事に対する利子補給を充実します。



■区独自開発のマンホール対応型トイレ



広報

えどがわ

2004年
平成16年 4/1

4

予算特集号

■発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページhttp://www.city.edogawa.tokyo.jp/

数字でみる

平成16年度予算

区は、区民のみなさんの税金や国・都からの交付金などを財源として、区民生活に直結するさまざまな施策を行っています。限られた貴重な財源を区民サービス向上のため有効かつ適切に活用し、安心の区政を進めます。

問 財政課☎(5662) 6148

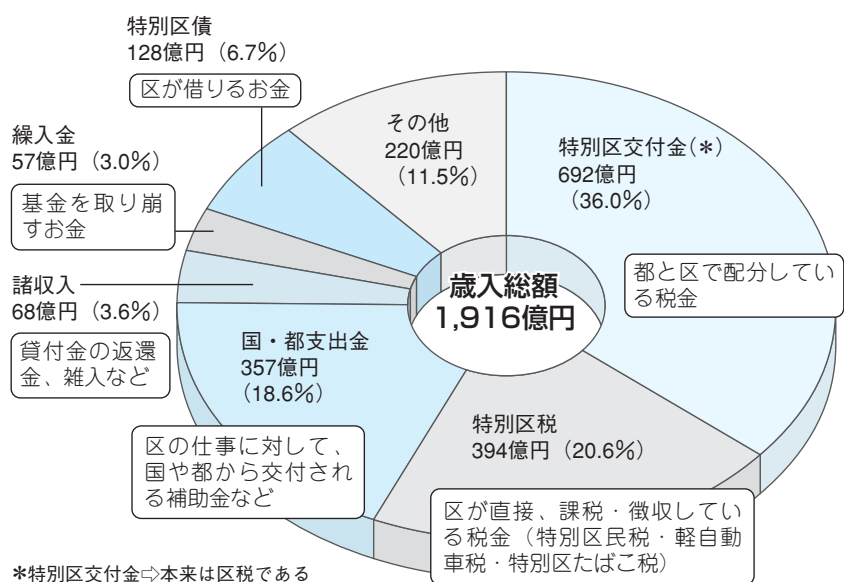
会計別予算の規模

区 分	16 年 度	15 年 度	増減率
一 般 会 計	1,916億1,904万5千円	1,779億2,609万円	7.7%
国民健康保険事業特別会計	569億2,641万1千円	540億4,096万2千円	5.3%
老人保健医療特別会計	341億372万2千円	360億5,059万7千円	△5.4%
介護保険事業特別会計	193億197万5千円	179億9,840万4千円	7.2%
用 地 特 別 会 計	2億6,174万5千円	2億7,027万2千円	△3.2%
合 計	3,022億1,289万8千円	2,862億8,632万5千円	5.6%

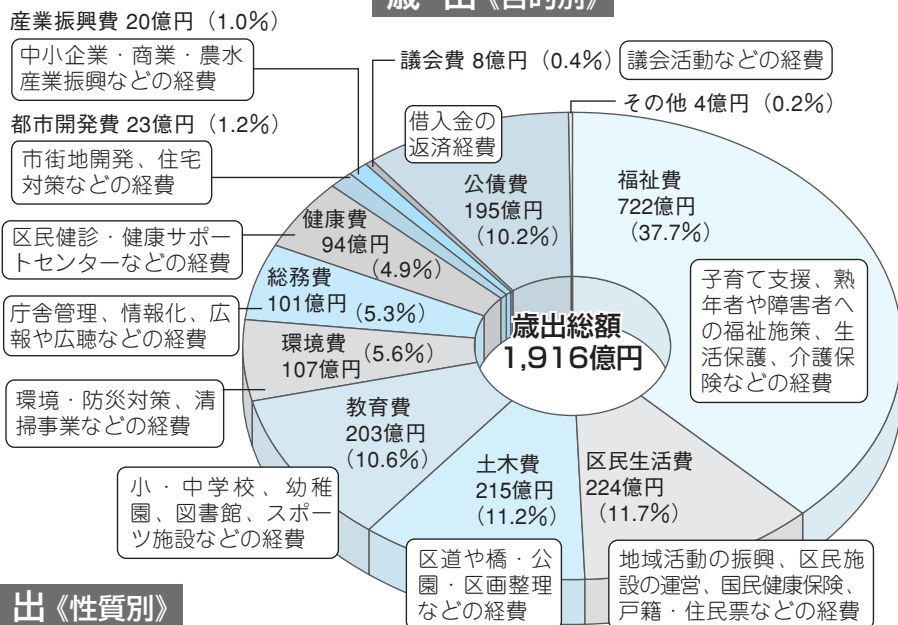
◎一般会計予算には、平成7・8年度減税補てん債の借り換え一括償還分107億250万円(歳入「特別区債」、歳出「公債費」)が含まれています。これを除くと実質1.7%の増加率になります。

一般会計の内訳

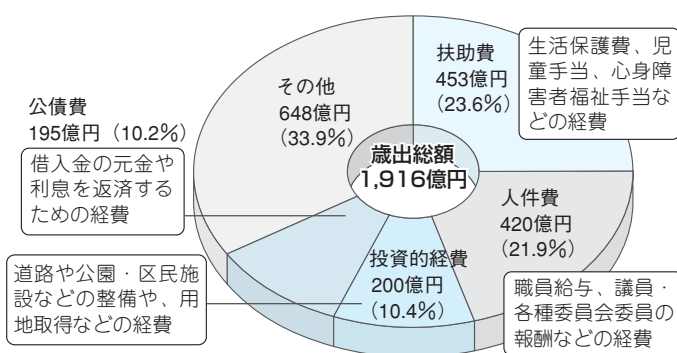
歳 入



歳 出《目的別》



歳 出《性質別》



私が納税した
10,000円は
どう使われるの？

お金の使い方を
性質別にする
とこうなるのね



※金額は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。構成比は千円単位での比率です。

平成16年度一般会計予算額を1万円に換算しました

熟年者福祉 障害者福祉などに 2,061円 	子育て支援などに 1,707円 	道路・公園の整備 まちづくりなどに 1,240円 	地域活動の振興 区民施設の運営などに 1,168円 	学校教育 生涯学習などに 1,062円
区の借入金の返済に 1,020円 	環境・防災対策 清掃事業などに 560円 	健康施策などに 490円 	産業の振興などに 104円 	その他(区政運営・議会活動) 588円

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

平成16年度予算編成にあたって➡1面 新年度予算の主な新規・重点事業➡2・3面